



3年A組

～ご卒業おめでとうございます～



日 方 川

大樹高校 PTAだより
第 137 号
令和7年3月1日発行
発行人 山崎 俊
編集人 鈴木 和昭
豊田 雅人
遠藤 恵



三年間を
振り返って
3A
寺嶋 かこ

いろいろなことを体験できた豊かな三年間だったと思います。入学した当初は新しい環境に馴染めるか不安でいっぱいでした。しかし行事や普段の生活を通してたくさんの方と友達ができ、不安も少なくなっていました。勉強の面では先生方にとってもお世話になりました。大樹高校独自のTPIUsでは普段の授業よりレベルが高い内容を学べ、その結果進路の幅を広げることができ、今の選択につながったと思います。三年生になり各々の進路へと進みだす中、お互いのことを応援し励まし合うことで、次の道へと進むことができました。振り返ると大変なことも多かったです。実りある三年間でした。

この先はそれぞれの道へと進んでいきますが、この学校で学んだことを活かしていきたいと思えます。改めて高校三年間関わってくださった皆さん、ありがとうございました。



卒業に寄せて
3A担任
大崎 明莉

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。そして、保護者の皆様におかれましては、この日を迎えられることに心よりお祝い申し上げます。大樹高校で勤務を始めてから二年目の春、この学年の担任として、生徒と関わらせて頂くことになりました。

一年目、皆さんは緊張した面持ちで入学式を迎えました。それぞれの教室の座席に背筋をまっすぐにして着席し、教室が「しん」と静まりかえっていたことを今でも思い出します。一週間も経てばそんな緊張も徐々に消え始め、学校祭の準備が始まる頃にはすっかり打ち解けていましたね。学校祭や合唱祭、体育大会など、行事に向けて一致団結する姿に、何度も目を見張りました。

二年次の大きな行事であった台湾見学旅行。初めは「海外に行くのが怖い、心配だ」という声も多くありましたが、事前学習で現地の方に渡すお土産作りや、ルーロー飯作りを初めとした様々な授業の中で台湾について学びを深め、現地に到着してからはそれらの知識

を活かして、とても充実した表情でそれぞれが旅行を楽しんでくれたように感じます。

そして三年目。進路活動が本格化していく中で、進路探究活動や最後の行事が目白押し。毎日がめまぐるしく過ぎていく中でも、お互いに協力し合いながら、さまざまな課題を乗り越える皆さんの姿は頼もしく、入学した頃から大きく成長を感じさせてくれました。

三年間の学校生活は、決して楽しいことばかりではなかったと思います。仲間との関係や進路のことなどで悩んだり、先生に注意を受けて落ち込んだり。ただ十数年後に高校生活の思い出す頃には、きっと様々な形でそれぞれの糧になっているはずですよ。

このクラスの担任として過ごせた三年間は、私にとつて宝です。皆さんからたくさん元気を貰ったので、これから先もまた頑張ります。いつかどこかで、更に大きく成長した皆さんとまた逢えることを信じています。三年間、ありがとうございました。



共に生き (共生) 共に創る (共創)



校長 福本正規

本日、卒業の日を迎えられた三年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。特に一年生の間はコロナ禍による制約を受けながらも学業に励み、さまざまな場面で生き生きとした活動を見せてくれたことに、心より感謝いたします。また、保護者の皆様におかれましては、お子様の卒業のお祝いを申し上げますとともに、三年間本校の教育活動に御理解と御支援を賜りまして誠にありがとうございます。さて、本校は、今年度の一年生から普通科の北海道で唯一の地域探究科に学科転換しました。その特色となる授業は、皆さんが学んだ「総合的な探究の時間」「キャリア教育」と「地域探究学習」です。三年生の皆さんは、在学中は家族の一人や本校の生徒として、クラス、委員会、部活動、アルバイト先の一員としての役割を果たしてきました。卒業後は、学生や就職先で社員として、また新たな役割を果たしながら自分らしく生きる日々が続くでしょう。結婚したら妻や夫としての役割、子どもができた

親としての役割。自分らしく生きるためには常に「自分はどうな人間か」という自己理解を続けることが重要です。本校の生活を通じて、友だちではなくとも仲よく穏やかに人間関係が築けること、周囲の人間が助けられることを学んだはずですが、卒業してからも周りの人に助けを求めながら問題を解決し生き抜いてほしいと思います。また、皆さんの地域探究学習を通じて、地域の課題を見付けること、実現したいことを発信することの面白さやよさを知り、皆さんが短期間でさらに成長する姿を見ることができ、共に生きる「共創」と共に社会を創る「共生」を実感しました。卒業後も、課題や実現したいことを見出し、周囲の人と協力しながら、自らの役割を果たし共に生き共に社会を創りながら生きていくことを期待します。

本日は晴れやかな卒業の日を迎えましたこと、心よりお祝い申し上げます。卒業生の皆さん、卒業おめでとうございませう。また、保護者の皆さん、これまでお子さまの成長を支えてこられましたことに深く敬意を表します。卒業生の皆さんは、これまで多くの経験を重ねてこられました。毎日の授業を受け、友達と支え合いながら過ごしてきた日々は、皆さんの成長を高める大切な階段となりました。時には壁にぶつかり、思い通りにいかないこともあったでしょう。それでも、仲間や先生方、家族の支えを受けながら努力し、一步一步確実に乗り越えてきた皆さんの姿は、私たちPTA一同にとっても誇りとなっております。また、この地域の自然や環境も、皆さんの成長にとって重要な役割を果たしてきました。四季折々の景色や温かい地域のつながりの中で得た多くの思い出は、これからの人生においても皆さんの心を支える大きな力となるでしょう。人生に豊かな色を添えるはずですが、保護者の皆さんには、お

子さまを支え続けてこられた日々深く感謝申し上げます。学校や地域との協力のもと、情熱と愛情を惜しまずにお子さまに注いでこられた皆さまのおかげで、今日という晴れの日を迎えることができました。また、教職員の皆さまには、日々のご指導を賜り、心より感謝いたします。温かく、時には厳しいご指導を通じて、子どもたちは未来に向けた力を身に付けることができました。卒業生の皆さん、これから進む新しい道は、期待とともに不安も伴うことでしょう。しかし、ここで培った経験や仲間との絆を胸に、自信を持って前に進んでください。困難に直面することがあっても、これまでの努力と支え合いの中で得た力を信じていければ、乗り越えていけるはずです。最後にありますが、卒業生の皆さんの未来が希望と可能性に満ちたものとなることを心より願っております。お祝いの言葉とさせていただきます。これからのご活躍を心から楽しみにしています。

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。行事で団結している姿がとても印象に残っています。学校祭では、クラス発表で使う道具や衣装などを皆で作って、最高のクラス発表を演出されました。また、体育大会では、私たち後輩が困っていた時に優しく声を掛けて頂き、先輩方の優しさを感じました。そんな皆さんの姿を見て、私たち一年生も先輩方の様なクラスを作りたいと思うようになりました。いつも元気で後輩たちを引っ張ってくださった先輩方。行事や学校生活で困っている者を助けてくださった先輩方。皆さんは私たちの憧れです。私たちは今までも先輩方と多くの思い出を作ることができてとても嬉しく思います。進学や就職など先輩方の進路において、美しい花をこれから多く咲かせてください。本当に今までありがとうございます。

学校祭や体育大会見学旅行に日常の何気ないひとときを切り取って笑顔の自分たちの姿が写っているのと思います。先輩方は、学校を盛り上げてくださった。私たち後輩を引っ張ってくれた。そんな存在でした。頑張り過ぎずたまには休みながら、自分の夢や目標を実現してください。新しい未来へ飛び立つ皆さんの人生に、たくさんのお幸せが降り注ぎますように♡

行けばわかるさ 卒業式を迎える皆様 卒業おめでとうございませう。 研修主任 西尾 良太 卒業生の皆さん、卒業おめでとうございませう。私がこの一年を振り返って思うことなのですが、PTAの活動は実のところ初めての経験であり、判らないことばかりだったということです。PTA役員の方や先生方のおかげで、何とか活動を務めることができました。お世話になった皆さんに感謝申し上げます。卒業生の皆さん、これからも大変な事などあるとは思いますが、行動力やチャレンジ精神を忘れずに、そして楽しんで行ってください。簡単にではありますが、卒業される皆さんへの餞の言葉と致します。

生活主任 櫻井健一郎 三年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。また、保護者の皆様におかれましては、三年間の高校生活はどうでしたか。楽しい思い出があったことや悔しかったこと、それは別にありません。しかし、それらすべてが人生経験として自分の中に蓄積し、今後において少なからず糧となると思います。これから進むべき自分の道を示してくれる指針の一つとして、忘れずに活かして行ってもらえればと思います。本日、この学び舎を卒業し、新しい一歩を踏み出す皆様は幸せな人生を歩めますよう、心より願っております。

総務主任 鈴木 和昭 三年生の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございませう。保護者の皆様の中には大樹高校を卒業された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私もその一人ですが三〇年以上前のことにもかかわらず当時の思い出を昨日のことのように思い出すことができます。生徒玄関の皆さんも今ほどハゲて無かったよう気が致します。ポロポロのジープに「さゆりちゃん」と名前を付けていた担任の先生が自身の女性と結婚することがわかり、ホームルームで誰かが祝福の爆竹を鳴らしました。あの時焦げた床は今どうなっているのでしょうか。三年生の皆さんはどんな思い出ができたのでしょうか。きつと三〇年たっても思い出せる宝物になることでしょうか。これから社会人として一歩を踏み出す方もいらっしゃると思います。どうかこれまでもお世話になるように、よろしくお願い致します。

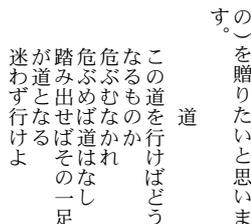


2A 結 村木

卒業する先輩へ 三年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。今までの三年間、どのような思い出がありますか。学校祭や体育大会見学旅行に日常の何気ないひとときを切り取って笑顔の自分たちの姿が写っているのと思います。先輩方は、学校を盛り上げてくださった。私たち後輩を引っ張ってくれた。そんな存在でした。頑張り過ぎずたまには休みながら、自分の夢や目標を実現してください。新しい未来へ飛び立つ皆さんの人生に、たくさんのお幸せが降り注ぎますように♡

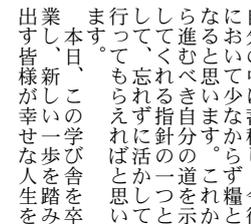


1A 希 鈴木



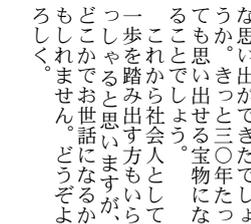
山崎 俊

卒業する先輩へ 三年生の皆さん、卒業おめでとうございませう。行事で団結している姿がとても印象に残っています。学校祭では、クラス発表で使う道具や衣装などを皆で作って、最高のクラス発表を演出されました。また、体育大会では、私たち後輩が困っていた時に優しく声を掛けて頂き、先輩方の優しさを感じました。そんな皆さんの姿を見て、私たち一年生も先輩方の様なクラスを作りたいと思うようになりました。いつも元気で後輩たちを引っ張ってくださった先輩方。行事や学校生活で困っている者を助けてくださった先輩方。皆さんは私たちの憧れです。私たちは今までも先輩方と多くの思い出を作ることができてとても嬉しく思います。進学や就職など先輩方の進路において、美しい花をこれから多く咲かせてください。本当に今までありがとうございます。



豊田 雅人

PTA事業部 「卒業式を迎えるにあたって」と「この1年間を振り返って」 時が流れるのは早いもので、コロナの影響で出席が出来るのか心配された入学式が、ついこの前の事に感じます。この三年コロナが薄れて来たとはいえ、学校生活・行事毎に制限もあつたこと、そして制限もあつた中、先生方は試行錯誤し苦労されたことではないでしょうか。本当に、三年間ありがとうございました。卒業式を迎えるにあたって、これから社会に飛び出す三年生の皆様は、私の好きな言葉「清沢哲夫の『詩』をアントニオ猪木が引退時に引用したものの(一)を贈りたいと思います。



鈴木 和昭

編集後記 三年生の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございませう。保護者の皆様の中には大樹高校を卒業された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私もその一人ですが三〇年以上前のことにもかかわらず当時の思い出を昨日のことのように思い出すことができます。生徒玄関の皆さんも今ほどハゲて無かったよう気が致します。ポロポロのジープに「さゆりちゃん」と名前を付けていた担任の先生が自身の女性と結婚することがわかり、ホームルームで誰かが祝福の爆竹を鳴らしました。あの時焦げた床は今どうなっているのでしょうか。三年生の皆さんはどんな思い出ができたのでしょうか。きつと三〇年たっても思い出せる宝物になることでしょうか。これから社会人として一歩を踏み出す方もいらっしゃると思います。どうかこれまでもお世話になるように、よろしくお願い致します。



鈴木 和昭

総務主任 鈴木 和昭 三年生の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございませう。保護者の皆様の中には大樹高校を卒業された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私もその一人ですが三〇年以上前のことにもかかわらず当時の思い出を昨日のことのように思い出すことができます。生徒玄関の皆さんも今ほどハゲて無かったよう気が致します。ポロポロのジープに「さゆりちゃん」と名前を付けていた担任の先生が自身の女性と結婚することがわかり、ホームルームで誰かが祝福の爆竹を鳴らしました。あの時焦げた床は今どうなっているのでしょうか。三年生の皆さんはどんな思い出ができたのでしょうか。きつと三〇年たっても思い出せる宝物になることでしょうか。これから社会人として一歩を踏み出す方もいらっしゃると思います。どうかこれまでもお世話になるように、よろしくお願い致します。